

理科 小学校 第4学年

A(1)「空気と水の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。</p> <p>閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。</p> <p>空気と水の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>空気と水の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>空気と水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>空気と水の性質についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>



A(2)「金属、水、空気と温度」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>金属、水及び空気は、温めたり冷やしたりすると、それらの体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解している。</p> <p>金属は熱せられた部分から順に温まるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。</p> <p>水は、温度によって水蒸気や氷に変わること。また、水が氷になると体積が増えることを理解している。</p> <p>金属、水及び空気の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>金属、水及び空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>金属、水及び空気の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>金属、水及び空気の性質についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>金属、水及び空気の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

A(3)「電流の働き」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。</p> <p>電流の働きについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>電流の働きについて、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>電流の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>電流の働きについての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>電流の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(1)「人の体のつくりと運動」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>人の体には骨と筋肉があることを理解している。</p> <p>人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。</p> <p>人や他の動物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>人や他の動物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>人や他の動物についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>人や他の動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(2)「季節と生物」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>身近な動物や植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>身近な動物や植物についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(3)「雨水の行方と地面の様子」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。</p> <p>水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>雨水の行方と地面の様子について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>雨水の行方と地面の様子についての事物現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>雨水の行方と地面の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(4)「天気の様子」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。</p> <p>水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと、また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。</p> <p>天気や自然界の水の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>天気や自然界の水の様子について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>天気や自然界の水の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>天気や自然界の水の様子についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>天気や自然界の水の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(5)「月と星」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わること理解している。</p> <p>空には、明るさや色の違う星があることを理解している。</p> <p>星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。</p> <p>月や星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</p>	<p>月や星の特徴について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>月や星の特徴について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>月や星の特徴についての事物 現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>月や星の特徴について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>